

# HP StorageWorks Modular Smart Array 30

## インストールの概要

(旧HP StorageWorksモデル4400ファミリ  
Ultra320 SCSIディスク エンクロージャ)



© 2003 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品に対する保証については、当該製品の保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用する場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

第2版 (2003年11月)  
製品番号 335899-192



335899-192

## システム要件

システムの互換性およびサポートされるハードディスク ドライブについては、HPのWebサイト<http://www.hp.com/> (英語) を参照してください。

## 安全に関するご注意



**警告：**けがや装置の損傷を防ぐために、この装置の取り付けを開始する前に、システム キットに付属の安全上の注意事項およびユーザ ドキュメンテーションを参照してください。

## 規定に関するご注意

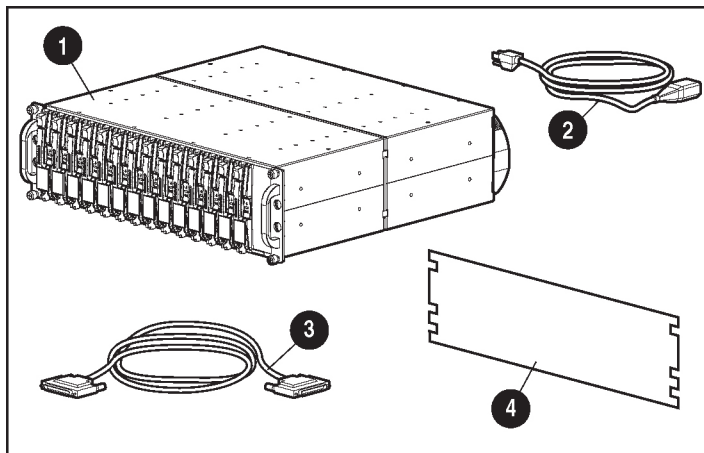
装置に貼られたラベルは装置のクラス (AまたはB) を表示するものです。クラスB装置の場合には、ラベルにVCCIロゴが表示されています。クラスA装置の場合は、VCCIロゴが表示されていません。装置のクラスを確認したら、『HP StorageWorks Modular Smart Array 30ユーザ ガイド』の「規定に関するご注意」を参照してください。このユーザ ガイドは、ドキュメンテーションCDに収録されたファイルとして、システム キットに付属しています。

## 追加情報の入手先

この資料に記載されていない情報が必要な場合は、以下の情報ソースから、より詳しい情報を入手できます。

- 『HP StorageWorks Modular Smart Array 30ユーザ ガイド』
- HPのWebサイト<http://www.hp.com/jp>
- 最寄りのHP製品販売店 (販売店の住所と電話番号については、HPのWebサイト<http://www.hp.com/jp>を参照してください)
- HPのサービス窓口

## キットの内容

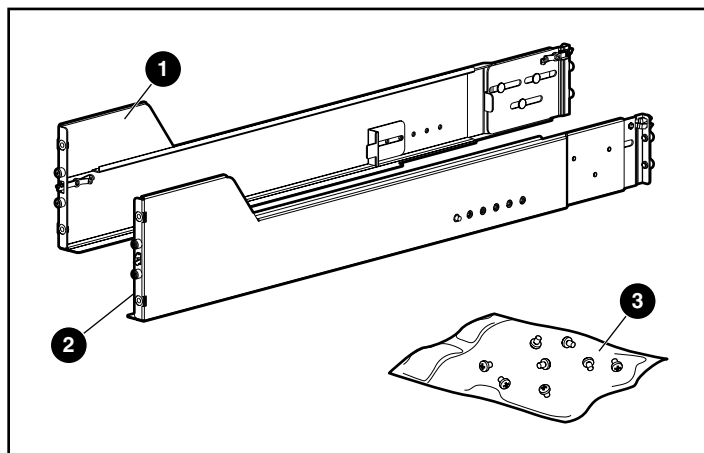


### 番号 説明

- |   |  |
|---|--|
| 1 | 14個のドライブ ブランクを搭載したModular Smart Array 30                   |
| 2 | 電源コード (2)  |
| 3 | VHDCIケーブル (キットに含まれるケーブルの本数は<br>付属のI/Oモジュールのチャネル数によって異なります) |
| 4 | 3Uラック テンプレート   |
| 5 | ラックマウント用ハードウェア キット<br>(次の項を参照してください)                       |
| 6 | ドキュメンテーションCD*  |
| 7 | 印刷されたマニュアル*  |

\*図には示されていません。

## ラックマウント用ハードウェア キット



### 番号 説明

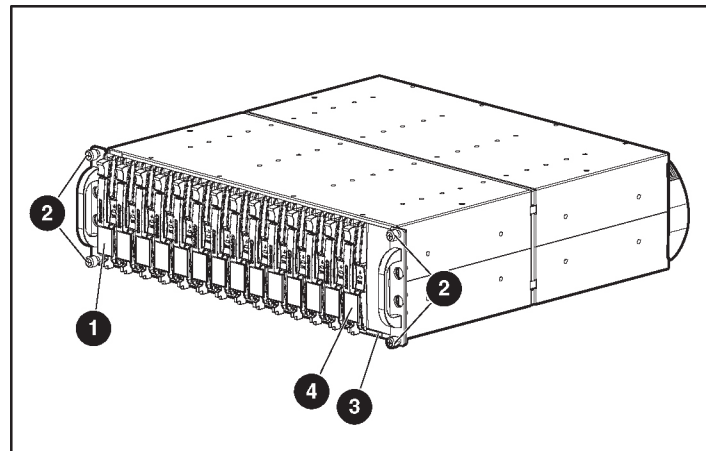
- |   |                      |
|---|----------------------|
| 1 | 左側のラック レール           |
| 2 | 右側のラック レール           |
| 3 | 丸穴ラックに取り付けるためのピン (8) |

このキットには、Compaqブランド、HPブランド、およびほとんどの他社製ラック (角穴ラックと丸穴ラックの両方に対応) に迅速に取り付けるために必要なコンポーネントが含まれています。また、ラック レールの長さを調節できるので、69.9~73.8cmの奥行き of ラックに取り付けることができます。

システムをMシリーズのラックに取り付ける場合は、HP製品販売店に連絡して、Mシリーズ ラック レール オプション キットを手に入れてください。

## システム コンポーネントの確認

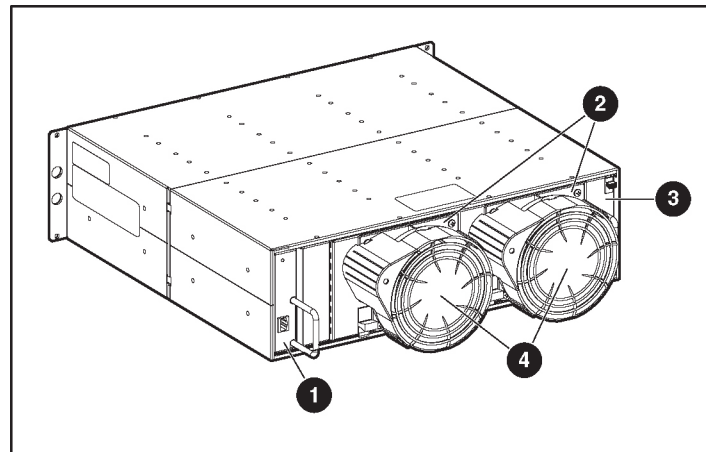
### 正面側のコンポーネント



### 番号 説明

- |   |                            |
|---|----------------------------|
| 1 | ベイ1のディスク ドライブまたはドライブ ブランク  |
| 2 | つまみネジ                      |
| 3 | システムのLED                   |
| 4 | ベイ14のディスク ドライブまたはドライブ ブランク |

### 背面側のコンポーネント



### 番号 説明

- |   |                   |
|---|-------------------|
| 1 | 環境モニタ ユニット (EMU)  |
| 2 | パワー サプライ ユニット     |
| 3 | Ultra320 I/Oモジュール |
| 4 | 空冷ファン             |

## 最適な環境

システムをラックに取り付ける際は、ユーザ ガイドに示されている環境基準を満たす場所を選択してください。

必要な通気を確保するために、ラック キャビネットのドアには適切な高通気性パネルを使用し、業界標準の手順に従ってラックの間またはラック列の間に適切な隙間を空けてください。

## システムの取り付け

システムをラックに取り付ける前に、システム コンポーネントを取り外して、システムを軽くし、扱いやすくしてください。

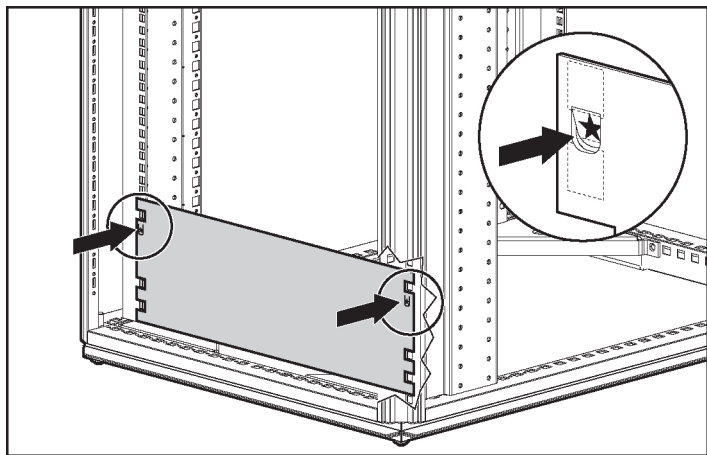


**警告：**システムの重量は、最大構成時が31kg、コンポーネントを取り外した状態で11kgです。システムは、ラック内で利用できる最も低い位置に取り付けてください。また、取り付け作業は2人で行ってください。

**注：**U320の速度を最適にするには、このキットに含まれるEMUとI/Oモジュールを取り付ける必要があります。

以下の手順は、角穴ラックへの取り付け方法を示しています。詳しい手順、または丸穴ラックへのシステムのインストール手順については、ドキュメンテーションCDに収録されているユーザ ガイドを参照してください。

1. レールを取り付ける位置が分かるように、ラック テンプレートを使用してラックに印を付けます。
  - a. テンプレートの下の端をラックの最下部（またはすでに取り付けられているラック コンポーネントの上部）に合わせ、タブを押し込んで、テンプレートを固定します。テンプレートが水平であることを確認してください。

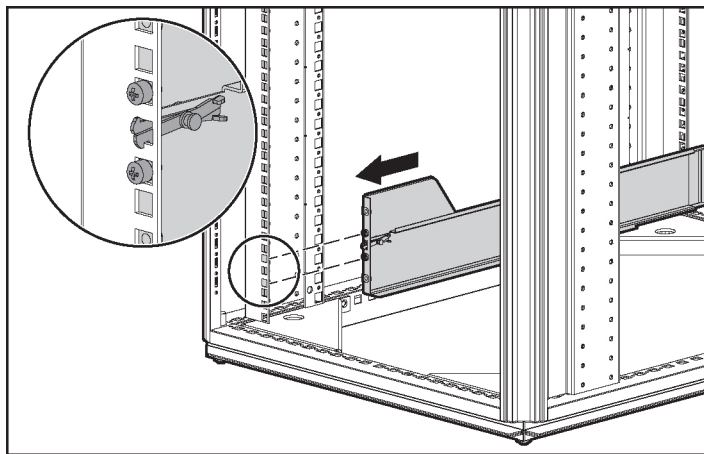


- b. レールを取り付ける位置が分かるように、鉛筆でラックに印を付けます。
  - c. テンプレートの裏面を使用し、この手順を繰り返して、ラックの背面に印を付けます。
2. シート メタルに刻印されているLまたはRの文字によって、左側のレール（L）と右側のレール（R）を確認します。

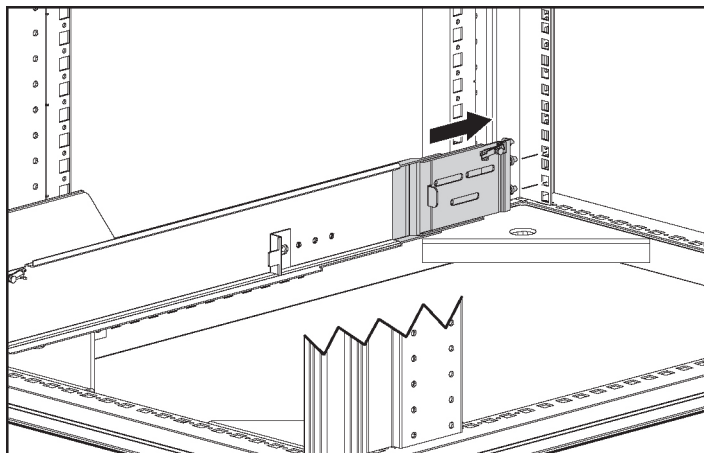


**警告：**丸穴ラック用にレールの仕様を変更する場合以外は、ラック レールの末端からピンを取り外さないでください。これらのピンは、ロード ベ어링です。

3. はさみ型のロック用ラッチがラックの支柱にかかるまで、左側のラック レールの前端部をラックの正面の内側にスライドさせます。



4. 手順1で印を付けたU単位を示す穴にレール ピンが通っていることを確認します。通っていない場合は、手順3をやりなおしてください。
5. はさみ型のロック用ラッチがラックの支柱にかかるまで、左側のラック レールの後端部をラックの背面の内側に伸ばします。



6. 手順1で印を付けたU単位を示す穴にレール ピンが通っていることを確認します。通っていない場合は、手順5をやりなおしてください。
7. 右側のラック レールについて、手順3～6を繰り返します。

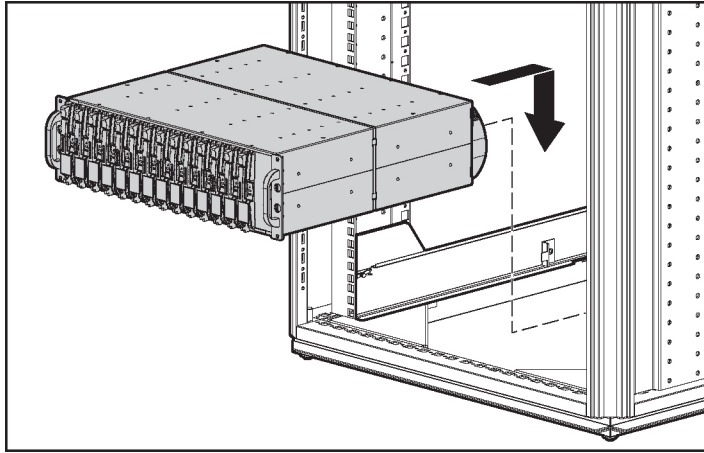
8. システムをレールに沿ってスライドさせ、ラックに押し込みます。



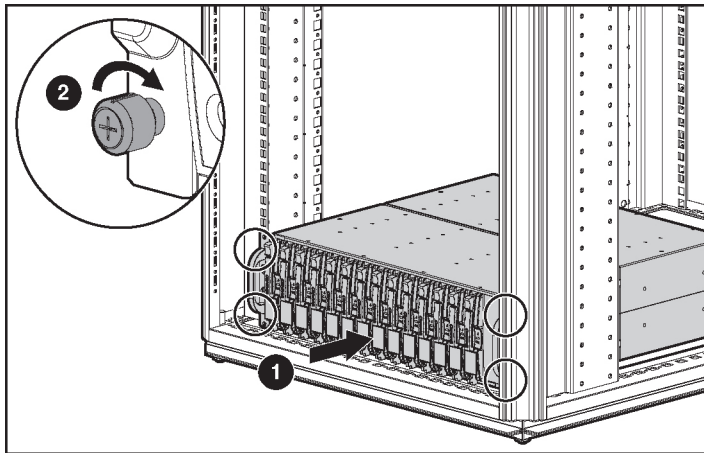
**警告：**システムを持ち上げる際には、コンポーネントのハンドルを使用しないでください。これらのハンドルは、システムの重量を支えることができません。



**警告：**システムを胸よりも高く持ち上げてラックにインストールする場合は、2人でシステムの重量を支えて3人目の人がシステムをレールに合わせるようにしてください。

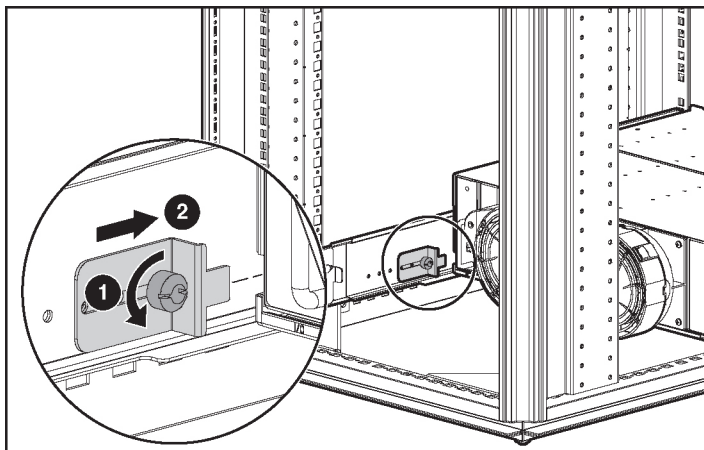


9. つまみネジを締めて、システムをラックに固定します。



10. システムを取り付けたままラックを移動させる場合は、輸送用ブラケットを使用してシステムをラックに固定してください。

- a. 輸送用ブラケットをラックの正面の方にスライドさせて、システムのシャーシにはめ込みます。



- b. 輸送用ブラケットのネジを締めます。

## 取り付けの完了



**注意：**ディスク システムには電源スイッチはありません。電源コードを接続する前に、システムが正しく構成されていることを確認してください。

1. コンポーネントをシステムに取り付けなおします。
2. I/OモジュールのVHDCIソケットからコントローラ システム上の対応するコネクタにケーブルを接続します。
3. 各パワー サプライ ユニットのAC入力ソケットをAC電源に接続します。



**警告：**感電による事故や装置の破損を防止するため、以下の注意事項を守ってください。

- ・ 電源コードのアース付きプラグを無効にしないでください。アース付きプラグは安全上重要な機能です。
- ・ 電源コードは、いつでも簡単に手の届くところにあるアース付きコンセントに接続してください。
- ・ 各電源から電源コードを抜き取って、装置の電源を切ってください。
- ・ 電源コードは、踏みつけられたり、上や横に物が置かれて圧迫されたりすることがないように配線してください。プラグ、コンセント、システムからコードが出ている箇所には、特に注意してください。

4. 各システム コンポーネントのステータスLEDの状態を調べることによって、すべてのコンポーネントが正常に動作していることを確認します。正常に動作している場合のLEDの状態については、ドキュメンテーションCDに収録されているユーザ ガイドを参照してください。

以上で取り付けは完了です。